

24 条が変わると何が問題なんだろう？

現憲法は「結婚はお互いの合意のみに基づいて成立する」自民党草案では「のみ」が消えている。結婚や離婚、当人以外の同意が必要になるってこと？未成年だけではなくすべての人の結婚に親の同意が必要になるかも？

「のみ」を除くことであらゆる可能性が生まれます。

おっと、あぶない！
言葉のトリックに
ひっかかってしまうところ
だったよ～～



そして、自民党草案には「家族は助け合わなくてはならない」という新しい義務が加えられているね。「助け合うんだからいいんじゃない?」「うーん、いいのかも?」と思ってしまいがち。

「家族の助け合い」どうにでも解釈できる表現、あいまいだからこそ利用されやすいとか……。そもそも、「家族の助け合い」を憲法で定めるなんておかしくない? 家族のありかたに権力の介入を受けるなんて、助け合わない人は憲法違反ってこと??

うーん、おかしいね。国民の義務が増えるのもおかしい!

自民党草案、細かいところまで、ちゃんと見ておかなきゃ!

では、自民党草案にある【家族の助け合い】、これにどんな意図があるのかな?

その1

戦前のように個人の権利を制限し、「家制度」「家族」の復活と役割を強化。(変に個性を発揮されないよう個人を家族や国の歯車にして強い国づくり)

「変に個性を発揮されないよう」とは、どっかで聞いたね。

またまた、おそろいです!

🌱 現憲法の13条【すべての国民は「個人」として尊重する】

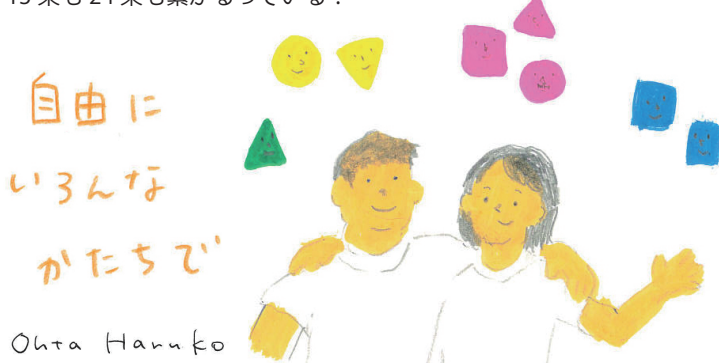


自民党草案【すべての国民は「人」として尊重する】

個人の「個」をはずして人に変えたのは、「個人の自由や権利は国より大事」という現憲法の「個人主義」をなくしたいのです。

男は男らしく、女は女らしくとか。そう出来る人も、出来ない人もどんな人も個人が尊重されるのが現憲法!

13条は、ひとりひとりが自分のためにいちばんいい生き方をすることをだれにもじゃますることはできないという大切な条項だね。13条も24条も繋がるっている!



その2

国がやらなきゃいけない保育や介護は「家族」の責任にしたい。

国の責任でなくなると、福祉の予算は大幅に削ることができます。保育園や介護施設を国の責任でつくる必要がなくなる? 国は国民にお金を出したくない?

自民党草案は現憲法24条には出てこない「扶養」「後見」「親族」を追加しているね。ある日、これまで会ったこともなかった親類の経済的援助を迫られることもあるかも。それも国から……。

現在、在宅介護の介護者の約7割が女性なのですが、自分の意思で看てあげたいというのではなく、強制される。憲法で定められ義務になるってどうなのでしょう。女性の負担、ハンパない! 女性だけでなく男性にとっても生きやすすくないのです。男性はとにかく働いて家族を養うものだというプレッシャーに……。そういう家族があってもいいけど、そうでなくてもいい。家族のありかたは本来、自由でいいはず。

個人 < 家族 = 国家のため

↑古い考え方にもほどがありまーす!



着々と進めていることをちょっと調べてみた。

・生活保護……70億円減額

2015年4月、介護保険制度が変わって自己負担額があげられ、特養ホームへの入所が厳しくなり、介護報酬まで引き下げられました。

・介護保険利用料……123億円負担増

・介護施設利用料……100億円負担増

・介護報酬……130億円減額

低所得者層のための子育て給付金は2016年から廃止されました。今、6人に1人の子どもが貧困状態なのに……。

24条が変わるってことは、みんなの暮らしがさらに厳しくなるってことだね。



一方、今の政権になって、防衛予算はどんどん膨張しています。

へん

防衛予算 過去最高



5兆2,358億円(平成29年度)

日本は軍事費上位、なんと世界で8位!! (2016年ストックホルム国際平和研究所) この防衛予算を平和のために使ったら、武力防衛で国を守るよりよっぽど日本を守れるのではないかと思います。

人道支援や環境問題の解決支援に世界で日本がリーダーシップを発揮すれば、そんな国を攻めてくる国があるでしょうか。そしてどれだけの日本の若者たちに希望を与えるだろうと思いませんか。

スタッフのつぶやき

戦後に生まれて、結婚も仕事も、考え方も、自由な中で暮らしている感じがしていたけど、これは決して確約された自由でないんだと思いました。失ってから気づくのは辛すぎます。 by O

本当は憲法に規定されるまでもなく、全ての人は自由なはず。だけど権力は暴走しやすいから、憲法が必要なんだね。仕方がないと諦めていること、当たり前になっていること…本当にそうかな? 都合よく誘導されていないかな? 疑ってみることも大切だね。 by K